

リトルハウス通信

NO,160 2018年7月1日発行 発行責任者：梁瀬

住所：〒175-0082 板橋区高島平9-24-4 電：03-6361-0596・fax：03-6361-0597

NPO法人アドボケート会：<http://www.advocate.or.jp/little-house.shtml>

**オークション用の品物集めております。
なにかございましたら、リトルハウスまでご連絡下さい。**

二輪草 粉せっけん 販売しています！

(ヤフーオークション出品中・スマイルマーケット高島平駅ナカ店でも販売しています！)

- 使用済み植物油を回収して作るリサイクル商品です余分な添加物は一切含まれていません。
- **洗濯**にお使いください。
- せっけんは油汚れに強く、その洗浄力は換気扇にも使えます。
- 炭酸ソーダはアルカリ性 (PH10) を保つことで、せっけんの**強い洗浄力**を保ちます。
- せっけんを作る際、グリセリンが生じます。グリセリンは皮膚の保湿成分として広く持ち用いられています。このグリセリンを捨てることなくそのまま利用しています。
- 形状は微粉末ですので水に溶けやすい。
- 生分解しやすい。(使用后、2週間で自然界の成分に分解致します。)
- 500ml ペットボトルで100円。(300g)
- 固形タイプ 100円 (パッケージが新しくなりました)そのほかに2L・400円で販売させて頂いています。
- **食器洗い**にも使えます。別容器に分けて水溶液にしておくとう便利です。
- **油汚れ・強い汚れに優れている・泡切れが良い。**

注意 強いアルカリ性を持っていますので、身体の清浄には使わないで下さい。



←ボトル(贈り物によいです)

200g 200円です！

詰め替えれば、何度でも使用できます。

アドボケイト会総会 5月19日

- 経過報告 就労継続支援B型 リトルハウス活動報告
共同生活援助 ピアホーム活動報告
- 第1号議案 平成29年度決算報告
- 第2号議案 平成30年度予算と事業計画
- 第3号議案 定款変更 貸借対照表の公告の方法

経過報告

【就労継続支援B型 リトルハウスについて梁瀬光輔が活動報告】

※通所人数は前年度より減少、国保連収入としては処遇改善手当の型上げ申請を行い増収。

① 環境整備

- ・タイムレコーダーの稼働

利用者の勤怠管理を目的に設置。現在行っている国保連請求や工賃計算などのS
t側の負荷を多少軽くする事が目的。

② 作業プログラムの報告

●せっけん

- ・新製品としてクレンザーせっけん開発

石けん分析を出していない為「KURUMIRU」で販売許可が出ていない。H
30年4月に申請。

- ・リサイクルプラザでキャンドル作り。講師料6000円頂き、工賃とした。

●エレベーター清掃(施設外就労として平成29年4月より開始)

施設外就労としての条件を整えることで、より就労に近い訓練の場を提供し、就労
を希望する通所者のステップとしていく。望ましい人員配置はスタッフ1名・メンバ
ー4名であるが人員確保に苦戦している。

③ メンバー就労活動

就労移行支援事業所見学 1名

就労継続支援A型見学 2名

就職者は0名

④ 家族会週間

家族が一堂に集まるのが難しい為、個別でお話を伺う。

(本人希望の場合は同席)

小関麻美から5月末日でリトルハウスを退職するとの報告があり、簡単な挨拶あり。

【共同生活援助 ピアホームについて管理者千田耕平が活動報告】

(活動)

- ・居住において統合失調症の方の生活訓練というより家庭崩壊による住居の確保、
という傾向があった。
- ・火災設備の点検

- ・板橋グループホーム連絡会への参加
(研修など)

顧問医白石先生主催「家族と専門家の交流会」事務局的な役割を担うことになった。

9月 エナジーハウス(文京区)で勉強会講師

2月 顧問医白石先生を迎えてアドボケイト会症例検討会

今回は他施設にも呼び掛け合同勉強会とした。

(1) 第1号議案 平成29年度決算報告

- ・平成29年度会計決算報告

アドボケイト会のweb会計活動計算書に基づき、リトルハウスについて事務局千田豊子が説明。国保連収入として通所人数の減少に伴い訓練等給付費が減少した分を処遇改善助成金がレベルIに型上げして補う形となっている。

ピアホームは管理者千田耕平が説明、新たにサーバーのリース代を立て自動火災報知機として業務委託費を当てている。

会計監査報告

監事 野村博氏がアドボケイト会収支計算書、財産目録、貸借対照表、事業報告書、役員名簿、社員名簿について監査し正確かつ適正であることを報告、支出額が確定していることを確認。

(2) 第2号議案 平成30年度予算と事業計画(資料参照)

(H30年度予算案)

予算案についてリトルハウス管理者千田豊子、ピアホーム管理者千田耕平より説明。

〈アドボケイト会予算案〉

収入56,699,150円 支出56,183,311円。515,839円の繰り越し予定である。

〈リトルハウス予算案〉

H30年3月の理事会において高橋正憲から指摘を受けたマイナス予算を人件費と備品費を調整する形で修正した。

〈ピアホーム予算案〉

都加算制度見直しによる減益を見込み、収入の計は減額となっている。費用では家賃の更新費用がない一方、個人情報保護の視点からバックアップ管理費とサーバーのリース代を立て昨年度並みの支出とした。

〈アドボケイト会事業計画ー平成30年〉

平成30年度から、障がい福祉サービスの月額平均工賃による点数差別化が導入、就労継続支援B型事業所リトルハウスの工賃アップへの対応が迫られている。また、障がい者グループホームの都加算制度も基準単価が下がり、加算で点数を増やす制度に大きく変更される。

この1年は新たな点数制度の下、どのように運営を導いていくのか大きな岐路に立つ。的確に情報収集を行い、関係各所との連携を密にしながら乗り切る年度としたい。

〈リトルハウス事業計画〉

- 1 工賃アップの取り組み…チョコレート製造計画の調査開始(せっけん作業者の高齢化)
- 2 利用者のサービスの向上…アウトリーチの強化・居宅訪問 メンバー・およびご家族の高齢化に伴う様々な課題に取り組んでいく。
- 3 職員の処遇改善の取り組み…処遇改善加算による給与・任用体系の整備と職員育成
- 4 健康管理－生活習慣病への取り組み
(ピアホーム事業計画)

1 都加算見直しへの対応

2 第三者評価準備 31年度受審を目指し、30年度準備をする。

3 区内グループホームとの連携強化 グループホーム連絡会の活用

清水恵よりチョコレートの販売は競争が激しいのでは？パソコン作業における印刷業務の可能性について質問があった。これに対して千田豊子は、せっけん作業者の高齢化に伴い全体で取り組みやすい作業開拓の観点で調査していること、パソコンによる印刷は技術的な難しさがある為難しいと答えた。加藤健二よりチョコレート製造のコンセプトについて質問があり、千田豊子が「カカオ分70%の品質にこだわって作ると答えた。

梁瀬光輔よりオークション出品用の品物が不足している為、提供のお願いがあった。

(3) 第3号議案 第3号議案 定款変更 貸借対照表の公告の方法

リトルハウスS t 田村守一より説明。

主な変更点は以下の通りである。(資料参照)

第8章 公告の方法

・第54条

この法人の公告は、この法人の掲示場に掲示するとともに、官報に掲載して行う。

ただし、非営利活動法人促進法28条の2第一項に規定する貸借対照表の公告については、この

法人の主たる事務所の掲示場に掲示して行う。

名刺・はがき・封筒印刷・・・注文おねがいします！

**名刺 100枚 1000円 両面印刷は、1300円です。
裏面が、表面印刷の80%相当の文字入力の場合1600円です。**

白石dr勉強会事務局として名簿のお仕事頂きました。

高島平1丁目町会様 名刺注文

1女性会議より印刷物

JHCスペースピア様よりメンバーズカード印刷

以上 ありがとうございます。

板橋区の職員の皆様…名刺の注文は、ぜひリトルハウス
にお願い致します。高島平地域の方へ、サービス価格30

枚300円から受けています。(ロゴ入りません)
その他各種はがき印刷・デジカメ画像現像などなんでもご相談下さい!

(2018年5月・6月のできごとから)

5月15日 小川様を招いての食事会

いつもおいしいお米を送って頂いている小川様を招いてのお食事会がようやく実現致しました。

6月19日 こころの健康サポーター養成講座 施設紹介&体験発表

リトルハウスから体験発表された方はグループホームでの生活も交えお話下さいました。

6月23日 リサイクルフラザ 石けん講座

昨年に引き続き行われました。前年度関わっていたスタッフが抜けた中でのイベントでしたが、なんとか乗り切りました!

リトルハウスの一泊旅行

飯能(埼玉)、旭(千葉)、夕食バイキング(寿司かお刺身)の案より投票で多かったのは鎌倉・箱根方面の案でした。いままでリトルハウスでは縁のなかった方面、楽しみですね。

特定非営利活動法人アドボケイト会正会員・賛助会員

○正会員 年一回の総会に出席して頂ける方

(入会金…初回年度のみ:1000円

年会費:1000円)

賛助会員 アドボケイト会(リトルハウス)の活動に
支援頂ける方

(年会費:1000円)

この場合の1年間はこちらも

4/1~3/31までです。

郵便振替口座番号:00190-4-706343

加入者名:特定非営利活動法人 アドボケイト会

ご支援の程よろしくおねがいいたします。

今後の予定

7月 こころの健康サポーター養成講座 受講
生受け入れ

10月 リトルハウス一泊旅行(鎌倉・箱根方面)

編集後記

年度が始まって諸事情によりバタバタ、発行遅くなりました。進展しない「森・加計」、凶悪事件に大阪北部地震、と世相もバタバタ?の感があります。W杯では日本が1次L突破しましたが…日本代表西野監督への「手のひら」を返す様な賞賛は異様な気がします。ちなみに予選最後の対戦国ポーランド、実はアウシュビッツ強制収容所があった国。1940年から1945年にかけてドイツ占領下にあったポーランド南部オシフィエンチム市郊外に作られたとか。そのポーランド等欧州各地から逃れてきたユダヤ系難民を1940年7月から8月にかけて、外務省訓令に反し大量のビザを発給、およそ6,000人にのぼる避難民を救ったのは杉原千畝でした。ポーランドが予選で一矢報いた相手が日本というのも何かの縁でしょうか?(梁)